

甲第 40 号証

清 く 環 第 165 号
令 和 2 年 1 月 14 日

沼津市長 頼重 秀一 様

清水町長 関 義弘 印



新中間処理施設整備について

寒風の候、貴職におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃から本町の一般廃棄物処理に関し、格別なる御理解と御協力を賜りますとともに、貴市ごみ処理施設における当町の可燃ごみ処理に格段の御高配をいただいておりますことに対し、改めて感謝申し上げます。

さて、本町におきましては、平成 25 年 7 月 3 日付け沼生ご第 43 号にて、新中間処理施設での可燃ごみ受入れ等の御回答をいただき、外原区と新中間処理施設の整備に関する意見交換会を重ねてまいりました。

その中で、平成 31 年 2 月 25 日に開催した町と外原区との意見交換会において、外原区から、沼津市新中間処理施設整備について静観するとの見解が示されました。

令和元年 10 月 7 日の意見交換会以降においては、町と外原区における環境整備等に関する意見交換を重ねて実施しており、本年度末頃には一定の成果を示すことができるよう鋭意努めてまいります。

ごみ処理は町民生活に深く関わる重大な案件であり、沼津市が今後建設する新中間処理施設の早期の完成を望むものであります。

つきましては、貴市の新中間処理施設の整備について、事業を積極的に推進していただきますようお願い申し上げます。